

「進んで英語を話せる川島の子」の育成を目指して / 川島町の英語教育



川島町では、魅力ある町づくりのひとつとして、英語教育を重点的に行っています。
令和9年度より、小学1・2年生の科目に「英語活動」を新設する予定です。



小学1・2年生の英語活動の新設

教育課程特例校制度※を活用し、生活科の授業時間を週1時間減らして英語活動を実施します。
※地域や学校の特色を生かした独自の教育課程（新たな教科や科目）を編成できる制度のこと。

学年	現在	令和9年4月～
小学1年生		英語活動 年 34 時間
小学2年生		英語活動 年 35 時間
小学3・4年生	外国語活動 週1時間	
小学5・6年生	外国語 週2時間	

幼少期、小学校、中学校を通して、継続的に英語に触れる機会を増やします。

「英語活動」では、英語や外国の文化に触れ、慣れ親しむ活動を行います。楽しみながら自然に英語に触れ、将来の学びにつながる土台を育てていきます。

活動内容の例

- ・英語の歌
- ・チャンツ（リズムに合わせて英語のフレーズを発音することで英語表現を身につける学習活動）
- ・色・数・動物など身近な語いに触れる活動
- ・絵本の読み聞かせ
- ・簡単な挨拶ややり取り
- ・ゲーム（ビンゴ、ジェスチャー、カード遊びなど）



川島町の英語教育

川島町では、グローバル社会において、自信をもって自分のことを表現できる子どもを育てることを目指し、以下の取組みも行っています。

英語教育の取組み

- ・小中学生の英語検定受験者の検定料を公費負担
- ・小学生英語体験教室「英語村」を小学5・6年生を対象に実施
- ・A L T（外国語指導助手）を各小中学校に1人ずつ配置

教育委員会では、学校・家庭・地域が協力しながら、子どもたちの学力向上に取り組んでいきたいと考えています。今後も町の教育活動へのご理解・ご協力をお願いします。